

「地域振興のための観光」基本方針における行動プログラムの進捗状況（令和2年5月）

1. 基本方針（2019.1～2020.3）の概要

基本方針	<p>私たちの暮らしがあり続けるためには、「人が減らない町の実現」が必要であり、これが地域振興の目的です。</p> <p>このため、自立した持続可能な地域を目指し、この方針によって明らかになった課題と向き合い、「地域振興のための観光」という新たな側面から、移住・定住の促進や人口流出の抑制に必要な経済的な環境を整えることに挑戦します。</p>
基本的な方向性	御浜町ならではの持続可能な観光の確立
二つの柱	<p>次の二つを柱に、世界に目を向けて、ますます多様化していく個人のニーズに対して取り組みます。</p> <p>一、「年中みかんのとれるまち」を掲げ、自然・気候・歴史の中で育まれてきた文化、暮らしや食などに見出す『御浜町固有の価値』</p> <p>二、文化的景観として世界的に高い評価を得ている「紀伊山地の霊場と参詣道」に代表される『熊野地域共有の価値』</p>

2. 行動プログラムの進捗状況

	2019年度(実績)	2020年度(予定)
推進体制	<ul style="list-style-type: none"> ・DMC候補法人（専門性を備えた取り組みの要となる法人）として（一社）ツーリズムみはまを公募選定 	<ul style="list-style-type: none"> ・御浜町エリアマネジメント調整会議（仮称）の設立（ツーリズムボード）
人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ・観光庁への職員派遣 ・地域おこし協力隊委嘱（観光インフォメーション:1名、ツーリズムみはま:1名） 	<ul style="list-style-type: none"> ・観光庁への職員派遣（2年目） ・地域おこし協力隊委嘱（ツーリズムみはま:1名） ・専門人材（マーケティング）の確保（ツーリズムみはま:1名）
ハード・ソフト両面の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・「御浜町観光インフォメーション」業務受託者として、（一社）田辺市熊野ツーリズムビューローを公募選定 ・七里御浜TICの指定管理者に（一社）ツーリズムみはまを公募選定（選定後、議会承認） ・七里御浜ツーリストインフォメーションセンター完成 ・熊野古道多言語道標の整備（誘導板2基、補助板6基） ・ツーリズム産業支援事業費補助金（5件） 	<ul style="list-style-type: none"> ・七里御浜TIC1階に「御浜町観光インフォメーション」を開設し、案内業務開始 …6/7(日)開所予定 ・熊野古道多言語道標の整備（15基程度） ・ツーリズム産業支援事業費補助金

「地域振興のための観光」の推進体制（ガバナンス）の将来イメージ（案）

